

平成24年度 地域密着型金融の取組結果について

平成25年6月



I. 全体的な取組内容

1. コンサルティング機能の発揮

経営改善支援強化としては、取引先ランクアップ・リスタート支援活動・中小企業金融円滑化法への対応に積極的に取組みました。

地域のお客様の価値創造に向けた取組みとしては、商談会の開催により地域のお客様のビジネスチャンスを支援しました。また、北大産学連携本部との連携による知見・ノウハウを活用しお客様の専門的なご相談への対応も強化していきました。

保証人や担保に依存しない融資商品として引き続き「ビジネスみらい500」を発売したほか、医療・介護への成長分野事業に対しても積極的な支援をすることで、円滑な資金供給を行いました。

今年度は新たに中小企業診断士1名が登録(合計7名)となったほか、各種研修による人材育成を行い、コンサルティング機能の強化に向けた体制作りにも努めています。

2. 地域の面的再生への積極的参画

平成24年度は、根室・釧路管内で魅力ある「食」を売り出すためにKONSEN魅力創造ネットワークを設立。FOODEX JAPAN2013に15企業・団体が出展しました。

新たな産業の創出のため産業クラスター事業や産学官連携共同研究など、地域の優れた資源を活用するための事業に積極的に取組んだほか、学生を対象とした地域金融教室を数多く実施しました。

また、被災遺児支援定期預金を発売し、契約総額の0.1%相当額を公益財団法人 みちのく未来基金へと寄付しました。地域の声を収集するための取組みとしては、オピニオンリーダー・地公体・経済界と懇談会を開催し意見交換を実施しました。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

HPをリニューアルし地域の逸品コーナーや匠の技等を掲載することで地域の情報発信へ取組みました。

4. 中長期的な取組みに向けた経営の健全化

法令等順守の徹底は引き続き重要課題とし取組み、組織風土醸成を図っています。経営計画の進捗状況管理としては、ALMを各種商品販売時や預金利率改正時の利回りに対して活用しています。

また、ガバナンス機能強化を目的とし経営評議員会において、新たに4名を選任し当金庫の経営に対して多様なご意見をいただいております。リスク管理体制では継続的に危機管理訓練を実施、事務事故・事務ミスでは、データベース化と要因分析をおこない再発防止へと取組んでおります。

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

1. コンサルティング機能の発揮 (1)

① 経営改善支援の強化、創業・新事業支援

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 経営改善支援の強化 	<ul style="list-style-type: none"> • 取引先ランクアップへの取組み ※70先を選定 • リスタート支援活動の推進 ※7先を選定 • 中小企業金融円滑化法への対応
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 創業・新事業支援 案件情報の収集・ハンズオン支援 目標： 30件 170百万円 	<ul style="list-style-type: none"> • 創業支援 14件 106百万円 • 新事業支援 7件 618百万円 合計 21件 724百万円

② 商談会開催等 販路開拓の支援

具体的な取組	実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 商談会・ビジネスフェアへの参加 国内外への販路開拓支援 ビジネスチャンスの創造 	<ul style="list-style-type: none"> • JR北海道セレクトショップ商談会 34社出展→商談成立6社 • 水産物・食品輸出商談会 15社(当金庫関係分9社)出展→当金庫商談成立2社 • ベトナム水産物・食品輸出商談会 5社出展 • 「北海道ブランド発掘」釧路商談会 12社出展

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

1. コンサルティング機能の強化 (2)

③産学連携による技術課題等への対応

具体的な取組	実施内容
▶北大産学連携本部との連携協定に基づく知見・ノウハウの活用	• 技術相談企業訪問 77件 うち相談受付 14件

④保証・担保に過度に依存しない融資への取組み

具体的な取組	実施内容
▶事業者別推進戦略の実践	• 店長専決特別融資「ビジネスみらい500」 87件 248百万円実行
▶成長分野に対する積極支援	• 成長分野融資(医療・介護等) 11件 1,226百万円実行
▶一次産業への支援強化	• 農業分野 漁業分野 26件 295百万円実行 15件 146百万円実行

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

1. コンサルティング機能の強化 (3)

⑤目利き機能の向上

具体的な取組	実施内容
▶目利き機能の向上、コンサルティング機能の強化	<ul style="list-style-type: none">• 中小企業診断士の養成 中小企業診断士に1名登録 合計7名• 専門的能力の育成 融資トレーニー(内部研修) 4名実施• 研修による人材育成<ul style="list-style-type: none">✓ 企業再生支援講座(北海道信用金庫協会主催) 2名受講✓ 目利き力養成講座(同上) 2名受講✓ 融資審査講座(全国信用金庫協会主催) 1名受講✓ 認定機関向け経営改善・事業再生研修 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構主催) 4名受講

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

2. 地域の面的再生への積極的な参画 (1)

①地域経済の活性化に向けた取組み

具体的な取組	実施内容
▶ 地域の声の継続的な収集	<ul style="list-style-type: none">・ オピニオンリーダー懇談会を開催・ 根釧台地金融経済懇談会を開催(5月、11月)・ 「この街応援資金」の創設とお悩み相談シート活用による経営課題の収集
▶ 商品情報シート作成による各種資源の情報蓄積	<ul style="list-style-type: none">・ 36社 96アイテム提出。
▶ 地域資源・経営資源の活用 KONSEN魅力創造ネットワーク設立	<ul style="list-style-type: none">・ FOODEX JAPAN2013出展 KONSEN魅力創造ネットワークによる根釧ブース →15企業・団体 約1,000人のバイヤーとの商談実施。・ 信金中央金庫との酪農業に関する共同調査を実施。
▶ 価値創造事業の助成による事業創造の支援	<ul style="list-style-type: none">・ 商品開発ブランド化支援 2件 各200千円・ 価値創造調査事業 1件 200千円

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

2. 地域の面的再生への積極的な参画 (2)

②地域の将来を担う人材の育成・企業力向上支援

具体的な取組	実施内容
▶北大との産学連携事業活用 上級教育プログラムを実施	<ul style="list-style-type: none">• 上級学校訪問事業を実施(北大農学部 啓雲中学校生徒10名参加)• 北海道大学特別出前教室 講演者 高等教育研究部 准教授 池田文人氏 ムーミン谷で学ぶコミュニケーション術 釧路湖陵高校 32名参加
▶被災遺児支援定期預金の販売	<ul style="list-style-type: none">• 震災遺児支援定期預金「みらいのかけ橋Ⅱ」の発売 契約総額5,364百万円 寄付総額5,364千円→公益財団法人 みちのく未来基金へ

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫の経営内容・取組み等に関する情報発信

具体的な取組	実施内容
▶ディスクロージャー誌の充実	・個人客向けのミニディスクロージャー誌発行
▶地域密着型金融取組みに関する情報発信	・平成24年11月 北海道新聞の全面広告掲載により当金庫取組みの発信。
▶HPを活用した情報発信の強化	・HPリニューアル実施 ・HP内での地域の逸品コーナー新設・地域情報ページを充実。

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

4. 中長期的な取組みに向けた経営の健全化 (1)

① 法令等遵守の徹底、経営管理・ガバナンス

具体的な取組	実施内容
▶ 法令等遵守の徹底	<ul style="list-style-type: none">・コンプライアンスプログラムを通じた法令等遵守の啓蒙と組織風土の醸成・事例に基づいた職員意識の向上・内部通報制度の活用
▶ 経営管理・ガバナンス	<ul style="list-style-type: none">・ALMシュミレーションの高度化・本部施策等のPDC管理の徹底・総代会・経営評議委員会の開催 評議員に新たに4名を選任

Ⅱ. 重点項目と具体的な取組内容

4. 中長期的な取組みに向けた経営の健全化 (2)

②リスク管理態勢

具体的な取組	実施内容
▶継続的な危機管理訓練の実施	<ul style="list-style-type: none">・内為障害訓練・大規模地震災害・システム障害を想定した危機管理訓練を実施。
▶事務事故・事務ミス of 極小化	<ul style="list-style-type: none">・事務事故・事務ミスのデータベース化と要因分析、改善対応。・営業店からの質問照会・回答の情報共有を公開。